

# ふくろうの会通信

東野幌小学校 P T A

NO 7

H29. 9. 15

文責 ふくろうの会

会長 長谷川 伸

校長 高橋 秀明

## 自転車の乗り方、要注意！

朝晩の冷え込みが感じられ、季節はすっかり秋の気配を感じるこの頃になってきました。夕方の日没時間も最近では、夕方 6 時前には日が沈み、暗くなてくるのが早まってきました。学校では、危険を回避するため帰宅時間を午後 5 時としています。

危険回避で、特に気をつけていきたいのが、最近多くなってきてる自転車での転倒事故。幸いにして大きな事故には至っていませんが、一歩間違うと大怪我につながる可能性もあり、気をつけさせていかなければならない状況にあります。転倒の要因としては、友達との併走などで、話に夢中になり、前方不注意による接触での転倒等が多く報告されています。事故の未然防止のためにも、学級指導や集会等での注意喚起を中心に、便りなどでの啓発にも力を入れていきたいと思いますが、各家庭においても安全指導の徹底化をよろしくお願ひいたします。



### 危険回避のための知っておきたい注意事項

- ・小、中学生の自転車での2人乗りは禁止されています。絶対に乗ってはいけません。
- ・自転車を運転しながら携帯電話を手で持てて通話やメールをしてはいけません。
- ・傘を差す、物を持つなどの行為で視野を妨げる、安定を失うような走法で自転車を運転してはいけません。
- ・イヤホーン等を使用して音楽を聴くなど、周りの音や声が聞こえない状態で自転車を運転してはいけません。
- ・夜間は、前照灯を点灯しなければなりません。
- ・他の自転車と並んで走行することはできません。
- ・小学生は、歩道を走ることはできますが、あくまでも歩行者優先で、道の中央から車道寄りの部分を徐行しなければなりません。また、歩行者の通行を妨げるとときは、一時停止しなければなりません。
- ・交差点での右折は二段階右折です。信号機のある交差点を右折する場合は、交差点の向こう側までまっすぐに進み、その地点で止まって右に向きを変え、前方の信号が青になってから進むようにしなければなりません。
- ・横断歩道上に歩行者がいない場合は、自転車に乗ったまま通行できますが、歩行者の妨げるおそれがある場合は、自転車から降りて押して横断しなければなりません。

## 災害時の対応について

9月に入り、台風等の災害が心配な季節となっていました。昨年は、この時期に北海道にも台風が上陸し大きな被害をもたらしました。東野幌小学校におきましても、登校時の児童の安全を図るために、緊急メールなどで、対応についてのお知らせをしましたが、今年も緊急時の対応については、昨年同様に連携を図りながら進めて参りたいと思います。また、各地域との連携につきましても9月21日(木)に行われる第2回学校運営委員会(学校運営に関する中間反省)を受け、地区の安全保安に関する代表者会議を開催し、災害時の対応について確認しながら、各自治会やボランティアの方々との連絡体制を整え対策を進めて参りたいと考えています。

尚、10月上旬を目処に、代表者会議を計画していきたいと考えていますので、お忙しい中かと思われますが、後日ご案内をお送りますので、よろしくお願ひいたします。

- 早退時、下校時のお迎えについては、部外者との見分けができるように、配付してあるネームプレートを必ずご着用してください。
- 次回のふくろうの日は9月28日(木)です。担当は、3年生になっていますので、CS安全担当を中心によろしくお願ひいたします。

ブログにて、東野幌小学校の日常的な活動の様子を発信していますので、是非ご覧下さい。

ブログのアドレス → <http://blog.webone.ne.jp/higasinos>